

尼崎市立中央図書館

としょかんNOW

図書館だより

中央図書館だより No.372
令和4(2022)年6月1日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内27番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142

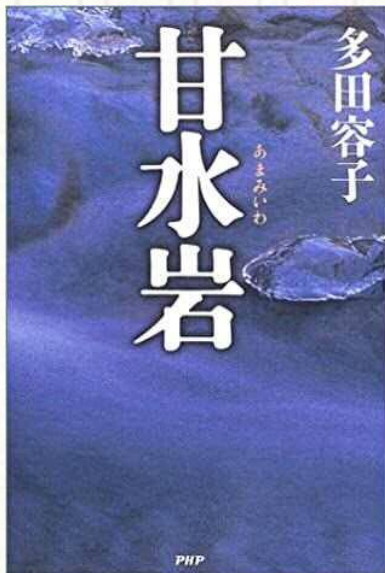


図書館ホームページアドレス

<https://www.amagasaki-library.jp/>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

尼崎と作家たち 第28回



多田 容子 (ただ・よこ)

小説家

1971年、香川県高松市生まれ。尼崎市園田に育つ。京都大学経済学部在学中から時代小説を書き始め、大学2年の時、時代小説大賞に初応募。その後第7回から第9回まで連続して同賞最終候補に残る。第8回の最終候補に大幅に手を加えた「双眼」で1999年デビュー。若手女流剣豪小説家誕生と注目を浴びる。

柳生新陰流二蓋笠会会員、同流兵法・小転中伝、居合道三段、手裏剣術も嗜む。

作品紹介

あまみいわ

「甘水岩」 PHP研究所出版 2003年発行

聖地「甘水岩」をめぐる抗争に加わり、縦横無尽に活躍する青年忍者・伊真。敵方との血で血を洗う死闘の中、彼の前にあらわれる謎の巫女。秘術を尽くした戦いの行方は？謎の巫女の正体は？そして、伊真の運命は？

スピード感あふれる文体で、人間の心の中の修羅を描き上げ、驚くべき結末へと読者を導く、時代小説の新境地。



—常設三二展示—

子どもたちに想像の翼をあたえた作家

今江祥智

生誕90年記念



『いろはにほへと』
今江祥智/文
長谷川義史/絵
(BL 出版)

児童文学作家・翻訳家・編集者など、幅広い分野で活躍した今江祥智の生誕90年を記念して、その彩りに満ちた生涯や作品、交友関係をご紹介します。

ささやかな展示ですが、ぜひご覧ください。



『ほんほん』
今江祥智/著
(岩波書店)

期間：6月29日(水)まで

場所：2階 エントランス



雨の季節です
本の水濡れにご注意ください



雨や飲み物、汗などで本が濡れると、乾いた後も紙が波打ったり、ページがくっついて、利用ができなくなることがあります。突発的な雨が降ることも多いこれからの季節、ご来館の際には本が濡れないよう、ご注意ください。



ビブリオバトル尼崎 夏の陣



【日時】7月9日(土) 11:00~12:00

【場所】尼崎市立中央図書館
1階セミナー室

【テーマ】なく



ビブリオバトルとは「知的書評合戦」のこと。本の紹介コミュニケーションゲームです。尼崎城に隣接する合戦の地中央図書館で開催するビブリオバトルにより、「城主」の座を競います！

発表希望者は電話または直接、中央図書館まで。
(TEL: 06-6481-5244)

観覧は申し込み不要です。お気軽にご参加ください。

レファレンス室から

～新刊紹介～

『図説 なつかしの遊園地・動物園』
(河出書房新社)2022年3月発刊



戦前から現在までの遊園地・動物園を47都道府県別に網羅、解説。著者のコレクションによる絵葉書、パンフレット、入園切符、地図などのレトロな図版もたっぷり。巻末には開園・閉演の年がわかる全国のリストが掲載されており、遠足やレジャーの懐かしい思い出がよみがえること間違いなしの一冊です。

この資料は、3階レファレンス室で
ご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

こんな質問がありました！

阿加流比売神(アカルヒメ)
についての本はありますか。



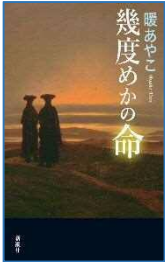
『日本神名辞典』(神社新報社)、『日本の神仏の辞典』(大修館書店)などによると、阿加流比売神(アカルヒメ)とは日本古代の神であり、渡来神・天之日矛(アメノヒボコ)の妻です。『日本神話事典』(大和書房)では、「比命碁曾」(ヒメゴ(コ)ソ)という別名があることもわかりました。辞典以外では『海峡を越えた神々 アメノヒボコとヒメゴソの神を追って』(河出書房新社)という資料が近隣他市の図書館に所蔵があるようです。相互利用をご案内しました。

こんな本 入りました

～一般室の本棚から～

『幾度めかの命』

暖 あやこ／著 (新潮社)



「保管士」という女性だけの国家資格を持つ真澄。その仕事に自信と誇りを持って働いていたが、気持ちに変化が起る彼女に忍び寄る悪意…。「命」について考えさせられる長編ファンタジー。

『パラレル・フィクショナル』

西澤 保彦／著 (祥伝社)



予知夢を見る語り手とその夢を共有する甥。舞台は彼らを含む一族の集まる別荘の一夜。繰り返される夜と考察によって、皆殺しの惨劇を回避でき、謎を解くことができるのか？特殊設定長編ミステリー。料理がとても美味しそう。

『シャーロック・ホームズの建築』

北原 尚彦／著 村山 隆司／イラスト
(エクスナレッジ)



シャーロック・ホームズ研究家と一級建築士がコナン・ドイルの書いた文章を分析し、解説し、間取りの細部に至るまで緻密に英国建築を設計した。この本を読めばシャーロック・ホームズ・シリーズがもっと面白くなるかも。

『フューチャー・オブ・マインド

一心の未来を科学する一』

ミチオ・カク／著 (NHK出版)



NHK「NEXT WORLD 私たちの未来」出演の理論物理学者が綴るサイエンス・ノンフィクション。テレパシー・記憶の増強・AI…人とコンピュータ、ロボットの関係はテクノロジーの進化によってどのように変わっていくのだろうか。

6月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

開館時間 **9:00～20:00**

※ 印は休館日です。

※ ○ 囲み(日・祝)の開館時間は17:15まで。

朗読の会 おはなし玉手箱

対面朗読ボランティア 花みずき

日時 6月7日(火) 午後2時～3時
(毎月第1火曜日)

場所 1階セミナー室

読み物 『てのひら咲いた』 別司 芳子/作
『山椒魚』 井伏 鱒二/作 ほか
※次回は7月5日(火)です。

◆おはなしの会

14:10～14:25 子ども(0～3歳くらい)と保護者

14:30～14:50 4歳くらい～小学生と保護者

●コアラくらぶ

11:00～11:20 0～3歳と保護者



詳細はホームページまたは子ども向け図書館だより
「本と友だち」をご覧ください

エントランス特集コーナー

エントランスでは、季節や話題のテーマに関する本を集めて、特集コーナーを設けています。ご来館の際は、ぜひご覧ください！

6月から7月初旬にかけて予定している特集は…

環境

6月の環境月間
に関する本

父の日

「父」がテーマ
の小説など

人権擁護

6/1の人権擁護
委員の日より



担当者のつばやき

この季節は湿度との闘いです。雨が降る前は頭痛にさいなまれ、くせ毛がうねります。ですが、雨が嫌いなのは私の勝手に、雨は恵みをもたらしてくれます。雨が降るたび、庭の紫陽花のつばやきが大きくなっていくのが楽しみです。
(M.Y)



7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						